

◆新たなビジョンについて

問 ①どのような問題意識をもつてまとめたのか。またその解決に向けた基本的な考え方は。②戦略計画に示される課題解決に向けた具体的な取り組みは、どのような視点でどのように立案されたものか。

副区長 都等と連携し国に抜本的な見直しを強く求める。◆学校体育館について

問 ①空調機の具体的な設置年度を示した計画を改めて提示すべき。区の所見は。②この夏の猛暑を受け国や都の支

問 ③事業の特色と違いは併せて運営と利用の状況は。④「ねりっこクラブ」事業の今後の実施計画と見直しは。⑤子どもが時間を過ごす場としての質の確保と維持についての考えは。⑥学童クラブの定員の在り方、入会要件、保育料について検討すべき。

問 ①言語能力の重要性について教育委員会の所見は。②伝統や文化に関する教育の捉え方と学校教育での学び方は。◆教育について

問 ①言葉の適切に読み、聞き、話し、書く力の育成は学校教育の重要責務。②計画的・継続的実施が大切。地域の人材の協力も得て進める。◆防災対策について

問 ①本年の災害発生を受け、地区を定め集中的に取り組む。◆医療と介護について

問 ①都市農地を都市計画上の視点で保全すべきだが、所見は。②補助23号線の整備の取り組みは。③大泉学園町駅前の取り組みは。④練馬区まちづくり条例の運用状況を踏まえて、条例の意義と成果は。◆西武池袋線10号踏切の安全対策について

問 ①整備にあたっての、スケジュールと工事および改善方は。◆土木

問 今年度末の完成を目指す。踏切の幅員の拡張や、歩行者空間の設置等。

近のまちづくりの進捗状況は。◆区長

①積極的に取り組む。◆技監

②高架方式を想定。③河川改修事業と計画の調整を図った上で特色ある駅前広場を整備。④地域の意見を聞きながら取り組む。⑤杉並区が駅前広場計画案を提示。西東京市がまちづくり構想を策定。

◆区長の基本姿勢について

問 ①第2次ビジョン策定への抱負は。②適切な来年度予算配分を。③都市農地保全を。④早期に全小中学校体育館へ空調機設置を。⑤小中学校通学路に防犯カメラ設置拡大を。

副区長 ①グラウンドデザイン構想実現への道程を明らかにするものであり、着実に実行。副区長 ②ビジョン等の着実な推進を最優先に編成。③新たな保全策を検討。教育長

④7年間で整備。⑤都に財政措置を求めながら拡充を図る。◆みどりの基本計画について

問 ①みどりを守り増やす施策の推進を。③みどり30に関する見解は。④緑視率に花壇等を加え、場の設定拡大を。⑤区民と協働でみどり総合計画の実現を。⑥維持管理を総合計画に盛り込む。

問 ①練馬区文化芸術の振興に関する基本方針に障がい者アートを位置づけ、作品展や販売の仕組み作りを。②障がい者アートのワークショップを。③福祉施設や学校で、障がい者の有無を超えた文化芸術を推進を。

◆認知症施策について

問 ①認知症予防に脳と身体機能の活性化運動を。②介護うつ家族支援を。③さらなるIT活用で見守りを。④地域資源活用でニプロの活用を。

高年齢者 ①今年度から認知機能低下を予防する新事業を開始。②認知症地域支援推進員の訪問支援を開始等。③先進自治体の事例も参考に検討。④地域の商店を対象とした研修等さらなる活用に取り組む。

◆都市計画道路放射35・36号線整備について

問 ①平和台駅地下自転車駐車場の防犯対策を。②氷川台駅自転車駐車場整備を。③早期完成と沿道区道の改修を。

◆技監

①②氷川台駅は地下利用含め都と連携し検討。③改修は事業との調整を図り検討。

◆西武新宿線沿線まちづくり推進で高架実現を

◆子ども施策について

問 ①児童虐待防止への取り組みは。②代替養育の取り組みは。◆教育長

①都と区の支援を適切に組み合わせ新たな児童相談体制「練馬モデル」を構築。②里親の子育てを支援等。

◆自転車対策について

問 ①自転車事故防止のため利用者に専門的点検整備の重要性の周知を。②放置自転車の改善への取り組みは。

◆土木

①チャラシの配布、年内のホームページ開設を準備。②計画的に自転車駐車場を改修3年間で完了の見込み等。

◆西武池袋線10号踏切の安全対策について

問 ①整備にあたっての、スケジュールと工事および改善方は。◆土木

今年度末の完成を目指す。踏切の幅員の拡張や、歩行者空間の設置等。

近のまちづくりの進捗状況は。◆区長

①積極的に取り組む。◆技監

②高架方式を想定。③河川改修事業と計画の調整を図った上で特色ある駅前広場を整備。④地域の意見を聞きながら取り組む。⑤杉並区が駅前広場計画案を提示。西東京市がまちづくり構想を策定。

◆学校のいじめ対策について

◆西武新宿線沿線まちづくり推進で高架実現を

問 ①スマートフォンプリやLINEを活用してのいじめ相談窓口を。②全教職員対象の研修の充実を。③スクールカウンセラー増員と全員面談の拡大を。④生徒と保護者との情報共有や密な連携を。

◆教育長

①導入に向け検討中。②実施方法等の工夫に努める。③都に要請。校内の相談体制を全教員等で構築することで、体制の充実を図っている。④教育委員会も必要に応じて関わり確実な支援実施に努める。

◆西武池袋線10号踏切の安全対策について

問 ①整備にあたっての、スケジュールと工事および改善方は。◆土木

今年度末の完成を目指す。踏切の幅員の拡張や、歩行者空間の設置等。

近のまちづくりの進捗状況は。◆区長

①積極的に取り組む。◆技監

②高架方式を想定。③河川改修事業と計画の調整を図った上で特色ある駅前広場を整備。④地域の意見を聞きながら取り組む。⑤杉並区が駅前広場計画案を提示。西東京市がまちづくり構想を策定。

◆学校のいじめ対策について

問 ①スマートフォンプリやLINEを活用してのいじめ相談窓口を。②全教職員対象の研修の充実を。③スクールカウンセラー増員と全員面談の拡大を。④生徒と保護者との情報共有や密な連携を。

◆教育長

①導入に向け検討中。②実施方法等の工夫に努める。③都に要請。校内の相談体制を全教員等で構築することで、体制の充実を図っている。④教育委員会も必要に応じて関わり確実な支援実施に努める。

ひと・まち・くらしを守る 施策の実現を！

練馬区議会自由民主党 関口 和雄

問 現在の補助制度と異なる点は。◆教育長

①1年の設置校を14校程度とし計画を7年間に短縮。今後設置校を選定。②都は32年度までの3年間で総額80億円の補正予算を提案予定。◆災害時の透視医療について

問 ①災害時にも継続して透視医療を提供できる体制整備

◆放課後児童対策について

問 ①国が定める基本方針の動向を注視し対応する。②福祉や教育分野とも連携し創作や鑑賞、交流等の機会を充実させる。

◆がん対策について

問 ①がん検診のインターネット予約サービスを。②ウィッグや胸部補整具等アピアラ

◆地域文化

①国が定める基本方針の動向を注視し対応する。②福祉や教育分野とも連携し創作や鑑賞、交流等の機会を充実させる。

◆がん対策について

◆区長の政治姿勢について

問 明治維新150年を迎えた歴史の節目の年をどう捉えているのか。また、今後30年に向けての考えは。

副区長 今や人類史は一つの到達点にきた。新しい普遍的な魅力を世界の歴史に刻むことができる国になって欲しい。

◆教育について

問 ①言語能力の重要性について教育委員会の所見は。②伝統や文化に関する教育の捉え方と学校教育での学び方は。

◆教育長

①言葉の適切に読み、聞き、話し、書く力の育成は学校教育の重要責務。②計画的・継続的実施が大切。地域の人材の協力も得て進める。

◆防災対策について

問 ①本年の災害発生を受け、地区を定め集中的に取り組む。◆医療と介護について

問 ①都市農地を都市計画上の視点で保全すべきだが、所見は。②補助23号線の整備の取り組みは。③大泉学園町駅前の取り組みは。④練馬区まちづくり条例の運用状況を踏まえて、条例の意義と成果は。

◆西武池袋線10号踏切の安全対策について

問 ①整備にあたっての、スケジュールと工事および改善方は。◆土木

今年度末の完成を目指す。踏切の幅員の拡張や、歩行者空間の設置等。

近のまちづくりの進捗状況は。◆区長

◆子ども施策について

問 ①児童虐待防止への取り組みは。②代替養育の取り組みは。◆教育長

①都と区の支援を適切に組み合わせ新たな児童相談体制「練馬モデル」を構築。②里親の子育てを支援等。

◆自転車対策について

問 ①自転車事故防止のため利用者に専門的点検整備の重要性の周知を。②放置自転車の改善への取り組みは。

◆土木

①チャラシの配布、年内のホームページ開設を準備。②計画的に自転車駐車場を改修3年間で完了の見込み等。

◆西武池袋線10号踏切の安全対策について

問 ①整備にあたっての、スケジュールと工事および改善方は。◆土木

今年度末の完成を目指す。踏切の幅員の拡張や、歩行者空間の設置等。

近のまちづくりの進捗状況は。◆区長

①積極的に取り組む。◆技監

②高架方式を想定。③河川改修事業と計画の調整を図った上で特色ある駅前広場を整備。④地域の意見を聞きながら取り組む。⑤杉並区が駅前広場計画案を提示。西東京市がまちづくり構想を策定。

◆学校のいじめ対策について

◆西武新宿線沿線まちづくり推進で高架実現を

問 ①スマートフォンプリやLINEを活用してのいじめ相談窓口を。②全教職員対象の研修の充実を。③スクールカウンセラー増員と全員面談の拡大を。④生徒と保護者との情報共有や密な連携を。

◆教育長

①導入に向け検討中。②実施方法等の工夫に努める。③都に要請。校内の相談体制を全教員等で構築することで、体制の充実を図っている。④教育委員会も必要に応じて関わり確実な支援実施に努める。

◆西武池袋線10号踏切の安全対策について

問 ①整備にあたっての、スケジュールと工事および改善方は。◆土木

今年度末の完成を目指す。踏切の幅員の拡張や、歩行者空間の設置等。

近のまちづくりの進捗状況は。◆区長

①積極的に取り組む。◆技監

②高架方式を想定。③河川改修事業と計画の調整を図った上で特色ある駅前広場を整備。④地域の意見を聞きながら取り組む。⑤杉並区が駅前広場計画案を提示。西東京市がまちづくり構想を策定。

◆学校のいじめ対策について

問 ①スマートフォンプリやLINEを活用してのいじめ相談窓口を。②全教職員対象の研修の充実を。③スクールカウンセラー増員と全員面談の拡大を。④生徒と保護者との情報共有や密な連携を。

◆教育長

①導入に向け検討中。②実施方法等の工夫に努める。③都に要請。校内の相談体制を全教員等で構築することで、体制の充実を図っている。④教育委員会も必要に応じて関わり確実な支援実施に努める。

一般質問 (要約)

◆西武池袋線10号踏切の安全対策について
問 ①整備にあたっての、スケジュールと工事および改善方は。◆土木
今年度末の完成を目指す。踏切の幅員の拡張や、歩行者空間の設置等。
近のまちづくりの進捗状況は。◆区長
①積極的に取り組む。◆技監
②高架方式を想定。③河川改修事業と計画の調整を図った上で特色ある駅前広場を整備。④地域の意見を聞きながら取り組む。⑤杉並区が駅前広場計画案を提示。西東京市がまちづくり構想を策定。
◆学校のいじめ対策について
問 ①スマートフォンプリやLINEを活用してのいじめ相談窓口を。②全教職員対象の研修の充実を。③スクールカウンセラー増員と全員面談の拡大を。④生徒と保護者との情報共有や密な連携を。◆教育長
①導入に向け検討中。②実施方法等の工夫に努める。③都に要請。校内の相談体制を全教員等で構築することで、体制の充実を図っている。④教育委員会も必要に応じて関わり確実な支援実施に努める。

*1アピアラ... *2ニプロ... *3アドバンス... *4インキューション...

◆**区長の基本姿勢について**
問 ①深刻な消費不況のもと、消費税10%増税やめるべき。②安倍政権の6年間で5兆6千億円も社会保障費を削減。今後さらなる悪化を示しており、増税の口実は破たんしている。区長の認識は。③インボイス導入は中小事業者の死活問題。中止を求めよ。

◆**副区長** ①国に中止を求める考えはない。②社会保障の1層の充実を図るため必要かつやむを得ない。③産業経済④事業者間の税負担が公平となる。中止を求める考えはない。

◆**防災対策について**
問 ①危険ブロック塀対策は国等の補助活用促進を。②食事、居住空間、トイレ等避難所環境改善策を示せ。③防災対策、生活再建支援等国内公助強化を求めよ。④学校体育館空調機設置の見通しは。

◆**区政改革について**
問 ①職員のバランスは改善されたか。今後の見通しは。②委託化・民営化が区民雇用拡大につながっているのか。見解は。③職員の意識向上とスキルアップを図り事業を充実させていくのが真の区政改革につながるのでは。所見は。

◆**副区長** ①改善が進んでいる。定数管理計画を着実に実行し職種構成適正化を進める。②指定管理等の施設では5年前と比べ約700人増。③人材育成、ICT活用等あらゆる面で区政改革の取り組みを進める。

◆**副区長** ①出来が良い。区民への周知や活用への考えは。②中学校授業の教材等への活用は。

◆**区長** ①「災害に強く、逃げないで済むまち」の確立に向けて取り組む。②危機管理 確実な除去実現の方策を検討。③地域防災計画、事業者との災害協定等に基づき取り組む。④自衛隊との連携深める等。

◆**教育振興** ④都補助期間内の準備は困難。必要な申請を行う。

◆**区立図書館の在り方について**
問 ①練馬・石神井図書館への指定管理導入方針は見直し。②直営3館体制の充実を。

◆**教育振興** ①特別区15区が指定管理者制度を導入。利用者アンケートも高評価。区民サービス向上と効率的な図書館運営が図られると判断。

◆**保健について**
問 ①順天堂病院の増築により通行が増加する「練馬高野台いきいき歩道橋」には、悪天候への対策が必要。所見は。②区西部医療圏の申請状況と配分の見込みは。③増床を確実にするため都に強く要望すべき。所見は。

◆**副区長** ①検討を進める。②合計57床に対し配分予定は475床。練馬区分の申請通りの配分は厳しい状況。③要請書提出等強く働きかける。

◆**副区長** ①世界都市農業サミット本番に向けての取り組みは。②都市農地保全推進自治体協

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

区立図書館のさらなる民間丸投げやめよ!

日本共産党練馬区議団 米沢 ちひろ

◆**区立図書館の在り方について**
問 ①練馬・石神井図書館への指定管理導入方針は見直し。②直営3館体制の充実を。

◆**教育振興** ①特別区15区が指定管理者制度を導入。利用者アンケートも高評価。区民サービス向上と効率的な図書館運営が図られると判断。

◆**保健について**
問 ①順天堂病院の増築により通行が増加する「練馬高野台いきいき歩道橋」には、悪天候への対策が必要。所見は。②区西部医療圏の申請状況と配分の見込みは。③増床を確実にするため都に強く要望すべき。所見は。

◆**副区長** ①検討を進める。②合計57床に対し配分予定は475床。練馬区分の申請通りの配分は厳しい状況。③要請書提出等強く働きかける。

◆**市街地再開発事業について**
問 ①再開発ビル住宅部分は122億円の儲けが出る計算。テペロツパーだけが儲かる開発誘導では。②石神井庁舎や地域の公共施設の今後の在り方を示せ。③反対地権者の土地取り上げは財産権侵害では。④多額の税金をかけた住民を追い出す事業は白紙に戻せ。

◆**副区長** ①きわめて乱暴な計算的外れ。②公共施設等総合管理計画で提示。③事業は権利変換方式によるもの。土地取り上げではない。引き続き都市計画決定等に取り組む。

◆**就学援助について**
問 来年度、小学校入学準備金の前倒し支給を行え。

◆**教育振興** 先行自治体の事例を参考に引き続き検討を進める。

◆**副区長** ①地域における需要と供給のミスマッチが主要な要因等。②3千人を超える区民が回答。保育需要の増加、幼児教育への期待の高まり等うかがえる。③新たな仕組みを設ける等さらなる拡大を図る。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

一般質問 (要約)

◆**ビジョン策定について**
問 ビジョン素案が作成された。これまでの進捗を振り返りどのような認識でいるのか。

◆**副区長** 施策の一貫性・継続性を大切にしながら新たな取り組みを盛り込んだ。

◆**財政について**
問 ①この5年間で保育、児童、高齢者、生活保護等、社会保障として支援に要する経費が185億円以上増大している。今後の歳入増加、歳出抑制への取り組みは。②ふるさと納税で区が被る財政への影響と区民への周知方法は。

◆**副区長** ①区民力での歳出額の大削減は難しい。歳入面は特定財源の確保を確保や国・都に新たな財源措置を求め等。施設の新規整備の際は

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

未来にツケを残さない政治の実現

練馬区議会国民民主党 無所属クラブ 井上 勇一郎

◆**SDGsについて**
問 国が進めている17の国際目標に掲げたSDGsを区も取り入れ、持続可能な開発目標の設定を検討していく事が必要ではないか。

◆**副区長** 第2次ビジョンではSDGsの目指す方向性も視野に入れ戦略計画をまとめた。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

高齢者障がい者施策推進で共生社会の実現を

練馬区議会公明党 平野 まさひろ

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

高年齢者障がい者施策推進で共生社会の実現を

練馬区議会公明党 平野 まさひろ

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

◆**副区長** ①認可外施設での乳児死亡事故を受け、都の立ち入り検査の強化、区の巡回指導の徹底を。②認可保育園の整備目標引き上げを。③認可外施設への巡回指導の結果公開を。④今後のサービスの在り方検討は少子化を前提とするな。

*5 インクルーシブ教育：障害の有無にかかわらず、ともに生活し、ともに学ぶ教育。
 *6 SDGs...「Sustainable Development Goals」略。2015年9月の国連サミットで採択された「すべての人に健康と福祉を」等、持続可能な社会を実現するための17の国際目標。
 *7 オフアウト方式：複数の検診の中から受けたくないものを選んでしまう方式。

※Child Assault Preventionの略。子どもたちが暴力から自分自身を守るための教育プログラム。

◆区長の基本姿勢について

問 ①区民とともに「自治基本条例」をつくるべき。②区発注の契約には、労働と生活の時間をバランスよく確保するための環境整備の条件を。

区長 ①改めて条例を制定する考えはない。総務 ②区の役割は、労働環境の改善等の経費を確保できる適正な価格で契約を締結すること。仕様書に法令順守等を定め、労務管理体制を確認・指導等。

◆生活困窮者支援について

問 区民と接する職員は生活困窮者を知り適切な支援になど研修が必要。取り組みは。福祉 税務職員等も福祉事務所での講習会等受講。他部署に對しても講習会等を順次実施。

◆介護保険について

問 自立を支援する生活援助サービスは訪問介護の要。「回数制限」への対応は。

◆災害対策について

問 ①自助の意識向上へソーラーモバイルバッテリー提供を要望。考えは。②避難拠点の区立小中学校改築工事進捗状況と見込みは。③老朽化した学校施設改築の取り組みは。

◆学童クラブについて

問 ①待機児童解消のため学童クラブの小学校内設置、ねりっこクラブの全小学校整備を。②入学予定児童の保護者に放課後の居場所等をPRした取り組みの評価と今後の展開は。③ねりまキッズ安心メー

◆高齡施策 ケアプラン適正化

の環境であり回数制限ではない。事情がある場合は基準回数を超えても問題はない。

◆発生抑制リデュース・再利用リユースの2Rの推進

問 プラスチックの海洋汚染を食い止めるため、ごみ減量を推進する2R社会に転換を。

新たな自治は、自治基本条例の制定から

生活者ネットワーク 橋本 けいこ

◆若者施策について

問 ①若者支援を新たなビジョンに明確に示すべき。②18歳成人に向け中高生の消費者教育にどう取り組むのか。

◆子ども権利と人権教育

問 子どもの権利を学ぶ参加型プログラムCAP実施校の取り組みの研究・共有が必要。

◆教育振興 人権意識の育成は、

区立全小中学校において日々の教育活動で実践。

◆若者支援を新たなビジョンに明確に示すべき。

問 ①若者支援を新たなビジョンに明確に示すべき。②18歳成人に向け中高生の消費者教育にどう取り組むのか。

◆現行のビジョンに基づき子ども・子育て支援事業計画に明確に位置付け。

問 ①現行のビジョンに基づき子ども・子育て支援事業計画に明確に位置付け。②文科省の通知踏まえ、全庁的

生活者ネットワーク

橋本 けいこ

◆若者支援を新たなビジョンに明確に示すべき。

問 ①若者支援を新たなビジョンに明確に示すべき。②18歳成人に向け中高生の消費者教育にどう取り組むのか。

◆現行のビジョンに基づき子ども・子育て支援事業計画に明確に位置付け。

問 ①現行のビジョンに基づき子ども・子育て支援事業計画に明確に位置付け。②文科省の通知踏まえ、全庁的

子供から高齢者まで安全・安心なまち練馬へ 練馬区議会自由民主党 たかはし 慎吾

◆区立図書館について

問 直営の練馬・石神井図書館を指定管理にする「社会情勢の格段の変化」とは何か。

◆教育振興 特別区ではすでに

15区で指定管理を導入。全区立図書館23館中52%に拡大。

◆学童保育の職員基準緩和

問 内閣府が示した配置や資格要件の緩和に対する考えは。

◆都心上空を低空飛行する新ルート計画について

問 区民も賛同し、白紙撤回を求める署名が提出された。

◆環境 引き続き国に対し区民への丁寧な情報提供を要請。

問 ①積極的に進める。②おおむね整備終了区間は暫定的に開放予定。③交通量を調査し、必要な対策を講じることとしている。

◆技監

問 ①都と連携し一刻も早い整備を。②放射35号線の早期開通を都に要請すべき。③整

備中の、周辺道路の渋滞対策を都と連携し検討すべき。④平和台駅前地下自転車駐車場整備の進捗状況と開設の見込みは。⑤放射36号線の道路整備や周辺地域のまちづくりの取り組みは。⑥補助172号線、区画街路1号線事業の進捗状況と見通しは。⑦道路整備に合わせたみどりバスの再編は。

問 ①認定が要介護と要支援を行き来する場合、サービス内容が異なり、利用者に負担どう対応しているか。②区外の高齡者施設に入所する人も多いが実態把握をしているか。③区内の有料老人ホーム、サービス付き高齡者向け住宅の待機状況は。④これら実態の把握をきめ細かに進め今後の施策に生かすべき。考えは。

一般質問(要約)

特別委員会の行政視察 練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市への視察を行いました。

Table with 4 columns: 委員会名, 視察日, 視察先, 視察目的. Rows include 総合・災害対策等特別委員会, 医療・高齡者等特別委員会, 清掃・エネルギー等特別委員会, 交通対策等特別委員会.

◆介護保険と高齡者福祉について

問 ①認定が要介護と要支援を行き来する場合、サービス内容が異なり、利用者に負担どう対応しているか。②区外の高齡者施設に入所する人も多いが実態把握をしているか。

◆図書館について

問 ①区は新たに練馬・石神井図書館に指定管理を導入しようとしているが、理由は。②指定管理のレファレンス

◆区民の声を施策に活かす 取り組みの充実を

市民ふくしフォーラム かつらぎ 桜子

◆健康

問 ①自殺対策推進会議で年1回進捗等を報告し必要に応じて改善を図る等。②顔の見える関係づくりや情報交換を行えるよう事例検討実施等。

◆勤労福祉施策について

問 ①労働にまつわる新たな課題が多くなる中、勤労福祉施策をさらに発展させるべき。

◆高齡者基礎調査

等。④高齡者基礎調査等で費用負担の意向等把握。実態を踏まえ都市型軽費老人ホームの整備を進めている等。

◆自殺対策について

問 ①自殺対策計画策定後、取り組みを有効性あるものにするために、来年度以降どのように実施していくか。②介護現場等さまざまな機関・部

◆産業経済

問 ①勤労福祉会館は類似施設とあわせ、より利便性等が高まる事業等の在り方を検討。②大規模改修の際はエレベーターの設置等を検討。

◆手話という言語について

問 ①手話言語法・条例を求める当事者の思いをどう受け止めているか。②手話言語条例を制定すべき。③教育機関として聴覚障害者の情報保障への取り組みは。④学校教育での取り組みを具体的に示せ。

◆福祉

問 ①手話を言語として普及、研究できる環境整備をしてほしい等の思いがあると理解。②制定する考えはない。

◆教育振興

問 ③小学校2校等に通級指導学級を設置し、難聴の児童生徒に個別指導等。④総合的な学習の時間等の活用、手話を目的とした部活動等。

一般質問は、12月3日・4日・5日の3日間、11人の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。